

第52回全国学校体育研究大会東京大会

# 研究紀要

大会主題

「生涯にわたって運動に親しむ

資質や能力を身に付ける体育学習」



(公財)日本学校体育研究連合会



## ごあいさつ



(公財) 日本学校体育研究連合会  
会長 本村清人

第52回全国学校体育研究大会東京大会を、ここ、両国国技館で全体会を、そして、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校合わせて17の学校で分科会を盛大に開催できることを主催者のひとりとして、ご参会の皆様方と共に喜びたいと存じます。

さて、私ども日本学校体育研究連合会(学体連)として、本年度は大きな喜びと大きな悲しみがありました。

大きな喜びは、本年の4月をもって、「公益財団法人」として新たな出発をすることができたことです。学体連は、歴史的に見ますと、発足は昭和22年結成の日本体育指導者連盟です。その後、昭和37年、改組・名称変更して「財団法人」日本学校体育研究連合会として発展して参りました。そしてこの度、「公益財団法人」日本学校体育研究連合会として新たな一頁を開いたところです。したがって、従前にもまして、公益目的事業、中でも学校体育の発展に資する事業をさらに円滑かつ効果的に進めていかなければなりません。

大きな悲しみは、本年の7月16日、公益財団法人日本学校体育研究連合会初代会長(定款上は代表理事)である高橋健夫先生が、志半ばで逝去されたことです。高橋先生は我が国における学校体育の充実・発展のために牽引者として大きな実績を残された方です。極めて残念でなりません。ご冥福をお祈りすると共に、残された任期を不肖私が勤めることになりましたが、文部科学省をはじめ、関係団体等との連携協力を深め、その志をしっかり引き継ぎ、更なる発展を期していく所存です。

さて、東京大会は、大会主題を、「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付ける体育学習」とし、さらには各学校種に応じて研究主題を掲げて、現在の体育が求められている姿を東京の具体的な研究としてご発表いただけこととなっています。

「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力」とは具体的にはどんな力をいうのでしょうか。中学校学習指導要領解説から読み取ると、①各種の運動が有する特性や魅力に応じてその楽しさや喜びを味わうこと、②公正・協力・責任などのいわゆる社会的態度、③意欲④健康・安全に留意する態度、⑤運動の技能や知識、⑥思考力・判断力などがあげられています。まさに、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」、すなわち、「生きる力」に深くかかわっていることが分かります。校種や発達段階でとらえ方は当然変りますが、「生きる力」を育むための体育授業の在り方が提案されるものと期待しております。ご参会の皆様方の積極的な研究協議で掘り下げていただきたいと存じます。

最後になりましたが、文部科学省はもとより、共催である東京都教育委員会、東京都公立幼稚園長会、東京都小学校体育研究会、東京都公立中学校保健体育科研究会、東京都高等学校保健体育研究会、東京都立特別支援学校長会、主管をしていただきます第52回全国学校体育研究大会東京大会実行委員会の皆様方に衷心よりお礼を申し上げます。

## ごあいさつ



第 52 回全国学校体育研究大会

東京大会実行委員会

会長 古家眞

第 52 回全国学校体育研究大会を、全国からたくさんの方に学校体育研究に携わる皆様に御参会いただき、首都東京において 33 年ぶりに開催できることに厚く御礼申し上げます。

また、9月8日に 2020 東京オリンピック・パラリンピック開催が決定し、東京の幼・小・中・高・特別支援の各校園の子どもたちと教員が大きな喜びに沸いたこともお伝え申し上げます。全国の体育・スポーツに関わる全ての皆様の力を結集して東京オリンピック・パラリンピックを成功させようではありませんか。

さて、平成 20 年度から順次改訂された学習指導要領の体育・保健体育においては、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向けて、小学校から高等学校までの 12 年間を見通し、発達の段階を踏まえた系統性のある指導と各領域の指導内容を明確にしつつ、その定着がより一層図られるよう求められています。

さらに、平成 23 年に制定されたスポーツ基本法においても、「学校における体育が青少年の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、スポーツに関する技能及び生涯にわたってスポーツに親しむ態度を養う上で重要な役割を果たすものであることに鑑み、体育に関する指導の充実が必要である」としています。

そこで、本大会の開催に向けて、学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、子どもたち一人一人が各種の運動がもつ特性や魅力に応じて、基礎的な身体能力や知識を身に付け、生涯にわたって運動に親しむことができるよう、研究を進めてきました。

具体的には、「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付ける体育学習」という大会主題のもと、幼・小・中・高・特別支援の各校園種ごとに発達の段階や障害の状況に合わせて研究主題を設定しました。さらに、分科会会場ごとの各運動領域に合わせた研究主題を設定することにより、研究の内容を明確にするとともに、焦点化を図ってきました。

そして、研究が進展してきた昨年 7 月より、幼稚園 1 園、小学校 9 校、中学校 3 校、高等学校 2 校、特別支援学校 2 校全ての分科会会場 17 校園でプレ研究発表を行いました。このプレ研究発表によって、各校園の授業研究や会場校運営にあたっての課題や達成目標等が明確になってきました。

御参会の皆様には、忌憚のない御意見、御指導、そして御批正をいただき、運動遊び、体育、保健体育のより良い授業作りと次代を担う子どもたちが一人でも多く運動に親しむことができるような手立てを講じていくことができれば幸いです。

最後になりましたが、本研究大会を開催するにあたり、御指導を頂戴いたしました文部科学省、公益財団法人日本学校体育研究連合会をはじめ、東京都教育委員会、関係区市教育委員会、講師、指導助言者の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、この度、表彰を受けられる学校、指導者の皆様に心よりお祝いと敬意を表します。

## 目 次

1 ごあいさつ .....	(公財) 日本学校体育研究連合会会長 本 村 清 人
2 ごあいさつ .....	東京大会実行委員会会長 古 家 真
3 開催要項 .....	2
4 開会式次第 .....	5
5 主催・共催団体関係 .....	6
6 実行委員会役員等 .....	7
7 分科会一覧 .....	12
8 基調報告 .....	17
9 アトラクション .....	35
10 解説 .....	39
11 シンポジウム .....	43
12 特別講演 .....	51
13 分科会研究発表資料 (幼稚園)	
第1分科会 江戸川区立船堀幼稚園 .....	59
(小学校)	
第2分科会 中央区立久松小学校 .....	71
第3分科会 港区立港南小学校 .....	89
第4分科会 台東区立黒門小学校 .....	99
第5分科会 杉並区立天沼小学校 .....	109
第6分科会 葛飾区立葛飾小学校 .....	119
第7分科会 府中市立府中第十小学校 .....	129
第8分科会 調布市立第三小学校 .....	139
第9分科会 町田市立南第四小学校 .....	149
第10分科会 東京学芸大学附属竹早小学校 .....	159
(中学校)	
第11分科会 千代田区立麹町中学校 .....	171
第12分科会 港区立御成門中学校 .....	181
第13分科会 墨田区立両国中学校 .....	191
(高等学校)	
第14分科会 東京都立飛鳥高等学校 .....	203
第15分科会 東京都立東高等学校 .....	213
(特別支援学校)	
第16分科会 東京都立文京盲学校 .....	225
第17分科会 東京都立調布特別支援学校 .....	235
14 分科会助言者紹介 .....	245
15 広告協賛	

# 第 52 回全国学校体育研究大会東京大会

# 開 催 要 項

## 1 趣 旨

スポーツ基本法の制定及びスポーツ基本計画の策定により、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフの実現に向けた学校体育の役割が明確になった。それにより、児童期から青年期までを見通し、幼稚園では「遊びを中心とした体を動かす楽しさ」、小学校では「基本的な動きに幅広く取り組む楽しさ」、中学校では「各領域の特性や魅力に触れる楽しさや喜び」、高等学校では「自分に合った運動を選び深める楽しさや喜び」を味わえるようにするために、発達の段階のまとまりを踏まえた系統性のある指導の必要性が顕著になった。

今大会では、「発達の段階を重視した全体計画」、「課題解決的な保育・学習の過程」、「規準を明確にした評価」を重視して、幼児・児童・生徒一人一人に運動の特性に応じた運動の楽しさを味わわせることによって、意欲的に運動に取り組み、自ら考えたり工夫したりすることができる学習の在り方を追究することとした。この学習の積み重ねによって、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付けさせる体育学習の実現を図ることができる。

また、大会主題を受けた分科会ごとの研究主題を設定することにより、現在の運動的な遊びや体育科・保健体育科の学習に求められている姿を東京の具体的な研究として発表し、その成果を踏まえ、研究協議を行うものである。

## 2 大会主題

「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付ける体育学習」

### 幼稚園研究主題

「健康な心と体を育てる運動遊び」～運動遊びの環境と指導の工夫を通して～

### 小学校研究主題

「運動の楽しさや喜びを味わい、意欲的に実践する力を身に付ける体育学習」

### 中学校研究主題

「運動の特性や魅力に応じて楽しさや喜びを味わい、  
自主的に実践する力を身に付ける体育学習」

### 高等学校研究主題

「運動を合理的・計画的に実践する力を自主的・主体的に身に付ける体育学習」

### 特別支援学校研究主題

「個々の障害の状態に配慮した適切な運動の経験を通して  
明るく豊かな生活を営む力を身に付ける体育学習」

**3 主 催** 文部科学省 公益財団法人 日本学校体育研究連合会

**4 共 催** 東京都教育委員会

**5 主 管** 第 52 回全国学校体育研究大会東京大会実行委員会

**6 期 日** 平成 25 年 11 月 14 日（木）・15 日（金）

## 7 会 場

- (1) 全体会会場（第1日） 両国国技館（東京都墨田区横網一丁目3-28）  
(2) 分科会会場（第2日） 東京都内17会場

<u>幼稚園</u>	<u>第1分科会 江戸川区立船堀幼稚園</u>
<u>小学校</u>	<u>第2分科会 中央区立久松小学校</u> <u>第3分科会 港区立港南小学校</u> <u>第4分科会 台東区立黒門小学校</u> <u>第5分科会 杉並区立天沼小学校</u> <u>第6分科会 葛飾区立葛飾小学校</u> <u>第7分科会 府中市立府中第十小学校</u> <u>第8分科会 調布市立第三小学校</u> <u>第9分科会 町田市立南第四小学校</u> <u>第10分科会 東京学芸大学附属竹早小学校</u>
<u>中学校</u>	<u>第11分科会 千代田区立麹町中学校</u> <u>第12分科会 港区立御成門中学校</u> <u>第13分科会 墨田区立両国中学校</u>
<u>高等学校</u>	<u>第14分科会 東京都立飛鳥高等学校</u> <u>第15分科会 東京都立東高等学校</u>
<u>特別支援学校</u>	<u>第16分科会 東京都立文京盲学校</u> <u>第17分科会 東京都立調布特別支援学校</u>

## 8 参加対象

- (1) 全国の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員  
並びに保健体育行政関係者  
(2) 社会体育等の指導者及び大学等の研究者  
(3) 一般参加者 等

## 9 内 容

- (1) 全体会（第1日）

- ① 開会式  
② 表彰式  
③ 基調報告  
④ 解説 「学習指導要領と体力向上」

石川泰成（文部科学省スポーツ・青少年局体育参事官付教科調査官）

- ⑤ シンポジウム 「健やかな体の育成を目指して」

コーディネーター	白旗和也（日本体育大学 教授）
シンポジスト	山口由美子（神奈川県秦野市立本町幼稚園 副園長） 関口亮治（東京都足立区立新田小学校 主幹教諭） 田村新一（秋田県大館市立東中学校 教諭） 後藤晃伸（愛知県立一宮高等学校《定時制》 教諭） 内田匡輔（東海大学 専任准教授）

- ⑥ 特別講演 「スポーツの振興と学校体育への期待」  
講演者 張 富士夫 (トヨタ自動車株式会社名誉会長・日本体育協会会长)

(2) 分科会 (第2日)

- ① 公開授業・保育
- ② 研究発表・研究協議
- ③ 指導講評
- ④ 閉会式

## 10日 程

《全体会 11月14日(木)両国国技館》

	受付	開会式	表彰式	基調報告	昼食 12:45~ アラグション等	解説	シンポジウム	特別講演
	9:30	10:00	10:40	11:30	12:10	13:10	14:00	15:50

《分科会 11月15日(金) 東京都内17会場》

受付	公開授業 保育	昼食	研究発表 研究協議	指導講評	閉会式
9:00	9:30	12:00	13:00	15:00	

[注] 第2日(分科会)の日程は、会場により多少の違いがあります。

## 11 参加費 5,000円

12 問い合わせ先 第52回全国学校体育研究大会東京大会実行委員会事務局  
荒川区立第五峡田小学校内 担当: 校長・石塚 吉之  
TEL.03-3895-3177 FAX.03-3819-6808  
〒116-0001 東京都荒川区町屋3-17-24

# 開会式次第

## 1 開式の言葉

実行委員会 常任委員

石塚吉之

## 2 国歌斉唱

## 3 開会のあいさつ

実行委員会 会長

古家眞

## 4 主催者あいさつ

文部科学省 スポーツ・青少年局長

久保公人

公益財団法人 日本学校体育研究連合会 会長

本村清人

東京都教育委員会 教育長

比留間英人

## 5 来賓祝辞

東京都スポーツ振興局長

細井優

## 6 歓迎の言葉

墨田区長

山崎昇

## 7 次期開催県あいさつ

岐阜大会実行委員会 会長

杉山英一

## 8 閉式の言葉

実行委員会 常任委員

赤木宏行

## 主催・共催・後援等 団体関係

### ◇ 文部科学省

スポーツ・青少年局長	久保 公人
大臣官房審議官（スポーツ・青少年局担当）	山脇 良雄
スポーツ・青少年局体育参事官	宮内 健二
スポーツ・青少年局体育参事官付教科調査官	石川 泰成
スポーツ・青少年局体育参事官付教科調査官	高田 彬成

### ◇ 公益財団法人日本学校体育研究連合会

会長	本村 清人	理事長	友添 秀則
副会長	後藤 一彦	理事	菅原 健次
理事	岡出 美則	理事	上村 みな子
理事	池田 延行	理事	近藤 靖彦
理事	細越 淳二	監事	鶴谷 智明
監事	奈尾 力	参与	加藤 正克
参与	櫻井 康治	参与	手打 和明
参与	田中 美智子	参与	吉永 武史
参与	古川 浩洋	参与	吉野 聰
参与	深見 英一郎	参与	藤井 かね子
事務局	寺嶋 文代	事務局	

### ◇ 東京都教育委員会

教育長 比留間 英人

### ◇ 地区教育委員会

千代田区教育委員会教育長	山崎 芳明
中央区教育委員会教育長	齊藤 進
港区教育委員会教育長	小池 真喜夫
台東区教育委員会教育長	和田 人志
墨田区教育委員会教育長	横山 信雄
杉並区教育委員会教育長	井出 隆安
葛飾区教育委員会教育長	塩澤 雄一
江戸川区教育委員会教育長	浅野 潤一
府中市教育委員会教育長	浅沼 昭夫
調布市教育委員会教育長	大和田 正治
町田市教育委員会教育長	渋谷 友克

### ◇ 校園長会・研究会等

東京都国公立幼稚園長会	東京都小学校長会
東京都中学校長会	東京都公立高等学校長協会
東京都立特別支援学校長会	
東京都小学校体育研究会	東京都公立中学校保健体育科研究会
東京都高等学校保健体育研究会	東京都立特別支援学校体育研究会
公益財団法人日本教育公務員弘済会東京支部	

## 第52回全校学校体育研究大会

### 東京大会実行委員会役員等

#### ◇ 平成24年度 顧問・参与

顧問	大原正行	東京都教育委員会教育長
"	山崎芳明	千代田区教育委員会教育長
"	高橋春雄	中央区教育委員会教育長
"	高橋良祐	港区教育委員会教育長
"	野田沢忠治	台東区教育委員会教育長
"	横山信雄	墨田区教育委員会教育長
"	井出隆安	杉並区教育委員会教育長
"	山崎喜久雄	葛飾区教育委員会教育長
"	浅野潤一	江戸川区教育委員会教育長
"	浅沼昭夫	府中市教育委員会教育長
"	海東元治	調布市教育委員会教育長
"	渋谷友克	町田市教育委員会教育長
参与	福井直美	東京都国公立幼稚園長会長（江戸川区立船堀幼稚園長）
"	露木昌仙	東京都小学校長会長（台東区立台東育英小学校長）
"	三町章	東京都中学校長会長（新宿区立西早稲田中学校長）
"	丹藤浩	東京都公立高等学校長協会会長（都立竹早高等学校長）
"	小林進	東京都立特別支援学校長会長（都立永福学園校長）
"	高野敬三	東京都教育府理事
"	坂本良和	東京都教育府指導部長
"	宮本久也	東京都教育府指導部指導企画課長
"	伊東哲	東京都教育府指導部義務教育特別支援教育指導課長
"	出張吉訓	東京都教育府指導部高等学校教育指導課長
"	朝日滋也	東京都教育府指導部特別支援学校教育担当課長
"	佐藤興二	千代田区教育委員会事務局子ども・教育部指導室長
"	増田好範	中央区教育委員会事務局指導室長
"	平田英司	港区教育委員会事務局指導室長
"	藤森克彦	台東区教育委員会事務局指導課長
"	橋爪昭男	墨田区教育委員会事務局指導室長
"	筒井鉄也	杉並区教育委員会事務局教育人事企画課長
"	岡部良美	葛飾区教育委員会事務局指導室長
"	土屋典昭	江戸川区教育委員会事務局指導室長
"	小椋孝	府中市教育委員会事務局教育部指導室長
"	朴木一史	調布市教育委員会事務局教育部指導室長
"	小池慎一郎	町田市教育委員会事務局学校教育部指導課長
"	山田修司	東京都小学校体育研究会会长（豊島区立駒込小学校長）
"	関順子	東京都中学校保健体育科研究会会长（足立区立千寿桜堤中学校長）
"	関毅彦	東京都高等学校保健体育研究会会长（東京都立篠崎高等学校長）

## ◇ 平成25年度年度 顧問・参与

顧問	比留間 英人	東京都教育委員会教育長
"	山 崎 芳 明	千代田区教育委員会教育長
"	齊 藤 進	中央区教育委員会教育長
"	小 池 真喜夫	港区教育委員会教育長
"	和 田 人 志	台東区教育委員会教育長
"	横 山 信 雄	墨田区教育委員会教育長
"	井 出 隆 安	杉並区教育委員会教育長
"	塩 澤 雄 一	葛飾区教育委員会教育長
"	浅 野 潤 一	江戸川区教育委員会教育長
"	浅 沼 昭 夫	府中市教育委員会教育長
"	海 東 元 治	調布市教育委員会教育長
"	渋 谷 友 克	町田市教育委員会教育長
参 与	福 井 直 美	東京都国公立幼稚園長会長（江戸川区立船堀幼稚園長）
"	堀 竹 充	東京都小学校長会長（新宿区立早稲田小学校長）
"	中 村 一 敦	東京都中学校長会長（府中市立府中第五中学校長）
"	柴 田 哲	東京都公立高等学校長協会長（東京都立墨田川高等学校長）
"	奥 井 かおる	東京都立特別支援学校長会長（東京都立武蔵台学園校長）
"	高 野 敬 三	東京都教育庁教育監
"	金 子 一 彦	東京都教育庁指導部長
"	増 渕 達 夫	東京都教育庁指導部指導企画課長
"	安 間 英 潮	東京都教育庁指導部義務教育特別支援教育指導課長
"	江 本 敏 男	東京都教育庁指導部高等学校教育指導課長
"	山 本 優	東京都教育庁指導部特別支援学校教育担当課長
"	佐 藤 興 二	千代田区教育委員会事務局子ども・教育部指導室長
"	増 田 好 範	中央区教育委員会事務局指導室長
"	平 田 英 司	港区教育委員会事務局指導室長
"	藤 森 克 彦	台東区教育委員会事務局指導課長
"	橋 爪 昭 男	墨田区教育委員会事務局指導室長
"	筒 井 鉄 也	杉並区教育委員会事務局教育人事企画課長
"	岡 部 良 美	葛飾区教育委員会事務局指導室長
"	松 井 慎 一	江戸川区教育委員会事務局指導室長
"	三 田 村 裕	府中市教育委員会事務局教育部指導室長
"	村 木 尚 生	調布市教育委員会事務局教育部指導室長
"	小 池 慎一郎	町田市教育委員会事務局学校教育部指導課長
"	古 家 真	東京都小学校体育研究会会长（港区立港南小学校長）
"	赤 木 宏 行	東京都公立中学校保健体育科研究会会长（練馬区立北町中学校長）
"	柴 田 哲	東京都高等学校保健体育研究会会长（東京都立墨田川高等学校長）

## ◇ 平成24・25年度実行委員

会長	古家 真	東京都小学校体育研究会 副会長(平成24年度) (港区立港南小学校長) 東京都小学校体育研究会 会長 (平成25年度) (〃)
副会長	鯨岡 廣 隆	東京都教育庁指導部体育健康教育担当課長
常任委員	石塚 吉 之	東京大会事務局長 (荒川区立第五峡田小学校長)
"	福井 直 美	東京都国公立幼稚園園長会会長 (江戸川区立船堀幼稚園長)
"	千田 恵 司	東京都特別支援学校長会 (東京都立石神井特別支援学校長)
監事	小林 繁	日本学校体育研究連合会推薦 (東京都小学校体育研究会元会長)
"	佐々木 賢	日本学校体育研究連合会推薦 (東京都小学校体育研究会元会長)
	(24年度)	
常任委員	中島 豊	東京大会事務局次長 (杉並区立天沼小学校長)
"	関 順 子	東京都公立中学校保健体育科研究会会长 (足立区立千寿桜堤中学校長)
"	関 肇 彦	東京都高等学校保健体育研究会会长 (東京都立篠崎高等学校長)
	(25年度)	
"	末永 弘	東京大会事務局次長 (杉並区立永福小学校長)
"	赤木 宏 行	東京都公立中学校保健体育科研究会会长 (練馬区立北町中学校長)
"	柴田 哲	東京都高等学校保健体育研究会会长 (東京都立墨田川高等学校長)

## ◇ 平成25年度 事務局・専門部

事務局長	石塚 吉 之	荒川区立第五峡田小学校長
事務局次長	末永 弘	杉並区立永福小学校長
事務局員	和田 利 次	中央区立泰明小学校長
"	関 美津子	練馬区立北大泉幼稚園長
"	橋本 茂 樹	品川区立小中一貫校豊葉の杜学園長
"	渋谷 英 一	葛飾区立柴又小学校長
"	大橋 昭 彦	荒川区立瑞光小学校長
"	井上 靖	練馬区立光が丘春の風小学校長
"	小林 佳 世	多摩市立豊ヶ丘小学校長
"	渡辺 一 信	港区立港南中学校長
"	新宮領 育	大田区立大森第二中学校長
"	大西 修	東京都立雪谷高等学校長
"	野村 公 郎	東京都立葛西南高等学校長
"	村山 孝	東京都立港特別支援学校長
"	白井 克 昌	東京都教育庁指導部主任指導主事
"	牧野 英 一	東京都教育庁指導部指導企画課統括指導主事
"	佐久間 浩 一	東京都教育庁指導部指導企画課指導主事
"	小林 功 明	東京都教育庁指導部指導企画課指導主事

総務部長	石 塚 吉 之	荒川区立第五峠田小学校長
総務副部長	渋 谷 英 一	葛飾区立柴又小学校長
"	中 村 豊	葛飾区立柴原小学校長
総務部会計	和 田 利 次	中央区立泰明小学校長
総務部員	土 肥 和 久	足立区立皿沼小学校長
"	村 山 孝	東京都立港特別支援学校長
事業部長	柴 田 哲	東京都立墨田川高等学校長
事業部副部長	大 西 修	東京都立雪谷高等学校長
"	野 村 公 郎	東京都立葛西南高等学校長
事業部会計	有 明 得良人	東京都立葛西工業高等学校長
事業部員	長谷川 浩	東京都立鷺宮高等学校主任教諭
"	横 山 彩	東京都立立川国際高等学校教諭
"	松 田 紀 代	東京都立篠崎高等学校教諭
"	小 池 秀 朋	東京都立東高等学校教諭
"	西 山 守	練馬区立石神井小学校長
"	斎 藤 雄 司	大田区立梅田小学校長
"	白 井 千 晴	三鷹市立鷹南学園中原小学校長
"	山 下 靖 雄	江戸川区立西葛西小学校長
式典部長	天 利 公 一	町田市立町田第一中学校長
式典部副部長	江 川 登	豊島区立巢鴨北中学校長
"	海老原 昌 巳	足立区立扇中学校長
"	関 順 子	足立区立千寿桜堤中学校長
式典部会計	渡 辺 宏	杉並区立東原中学校長
式典部員	塚 本 美起子	江東区立東砂幼稚園長
"	青 木 秀 雄	武蔵村山市立第七小学校長
"	伊 藤 隆	練馬区立中村小学校長
"	寺 村 尚 彦	世田谷区立明正小学校長
"	池 上 育 志	杉並区立富士見丘小学校長
"	茂 呂 雅 仁	国分寺市立第三小学校長
"	種 村 明 賴	西東京市立けやき小学校長
"	杉 本 昌 彦	板橋区立蓮根小学校長
"	植 村 洋 司	中野区立中野神明小学校長
"	平 塚 雄 二	東京都立練馬特別支援学校長
編集部長	杉 本 久 吉	東京都立羽村特別支援学校長
編集部副部長	座 間 幸 男	東京都立八王子盲学校長
編集部員	村 尾 知 昭	目黒区立鷹番小学校長
"	山 口 菜穂子	八王子市立第五小学校長

編集部員 大橋昭彦 荒川区立瑞光小学校長

研究部長	末永弘	杉並区立永福小学校長
研究部副部長	橋本茂樹	品川区立小中一貫校豊葉の杜学園長
"	井上靖	練馬区立光が丘春の風小学校長
研究部会計	小林佳世	多摩市立豊ヶ丘小学校長
研究部員	新山裕之	港区立高輪幼稚園長
"	山田茂利	千代田区立お茶の水小学校長
"	柴野晃一郎	江東区立豊洲北小学校長
"	本田幸彦	大田区立千鳥小学校長
"	船山徹	世田谷区立奥沢小学校長
"	片倉元次	新宿区立西早稲田中学校長
"	真下智	東京都立板橋特別支援学校長
"	大友照典	江戸川区立南葛西中学校長
"	山田稔	大田区立雪谷中学校長



分科会	中学校			高等学校		特別支援学校	
	第 11	第 12	第 13	第 14	第 15	第 16	第 17
会場校・園名	千代田区立 麹町 中学校	港区立 御成門 中学校	墨田区立 両国 中学校	東京都立 飛鳥 高等学校	東京都立 東 高等学校	東京都立 文京 盲学校	東京都立 調布特別 支援学校
校園長	村上みな子	細谷美明	菊田 寛	神田亮二	野口敏朗	三谷照勝	坊野美代子
責任者(副校長)	片倉元次	山田 稔	大友照典	柄倉和則	黒後 茂	星野光宏	山本和彦
研究主任	佐藤 淳	竹内俊輔	木原慎介	金澤真吾	本村 雄	横小路裕子	加藤哲也
全体進行	山口 孝	渡辺一信	坂田博美	有明得良人	黒後 茂	佐藤世津子	廣田史子
受付	平 史子 近藤美咲 福島沙和子 森 伸一 須藤信之	大友文敬 前之園雪子 渡辺由依 樋口治朗	木川卓也 藤田 潔 前田隼人 田代宏道	中島洋子 松田紀代 野口優希 木下理恵	高田敏之 難波佳恵 猪狩洋一 三原佑太	大野哲也	望月由佳恵 片山陽子
接待	有留早紀 西野りえ子 長谷川由貴	丹麻衣子 石塚陽子 新野健太郎	小高久登 倉持貴子 五味亜紀子	横山 彩 村松 郁 阿部隆行 武市可奈子	都築 章	佐々木悦雄	望月由佳恵
誘導	実松美智代 後藤良宏 柴田拓也 野口芳一 黒子寛之 中村 英 若井詩織	木曾幹彦 幾竹俊輔 宍戸優介 鶴岡将樹 小林栄一 山口弘子 渡辺康子	番場良知 濱崎 翼 水野利明 西尾修二 二瓶栄二郎 阿部祐太 今野修一郎	土田盛生 宍戸 成 長谷川正一郎	渥美孝之 小嶋完至	高橋紀子	望月由佳恵 森崎光代
会場	喜連寛武 大久保隆一 朝石香里 中川明彦	富永立人 北原祐希 村上和彥 佐藤蜜貴	西沢源俊 竹内彰泰 吉田敦男 鈴木 志	栗生田進 江向徳彦 穴沢 努	本村 雄	吉岡隆朗	中嶋献児 笠原秀之 山本まゆみ
授業者	佐藤 淳 横田道政	岡本和隆 野澤恵美	木原慎介 鈴木 明	金澤真吾 山田裕史 高岡路代	増田倫子 小池秀明	鈴木雄太 吉岡隆朗	岩崎菜穂子 河原田悦子 村上宗文 中山貴博 横田良子
発表者	渡部 尚	竹内俊輔	木原慎介	金澤真吾	本村 雄	鈴木雄太	加藤哲雄 齋藤恭兵 岩崎菜穂子 中山貴博
司会	児島泰彦	佐野純夫	鶴貝秀明	中村辰雄	長谷川浩	佐藤世津子	村山 孝
記録	岡健一郎 堀内 墓	森山広介 菅谷邦彦	務台一芳 波田野明	中島洋子 横山 彩	渥美孝之 小嶋完至	熊坂哲兵	淀 智子
救護	勅使河原亮子	渡部智恵	片岡由緒	江原美登里	小島純佳	山形彩子	塩満史子 小島撰子
その他	山田茂利	荒川政則		松田紀代			山田由佳
講師	水島宏一	三戸範之	菊 幸一	大友 智	牛山眞貴子	澤田 晋	松原 豊

## 分科会一覧

校種	分科会会場		研究主題
幼稚園	1	江戸川区立 船堀幼稚園	「健康な心と体を育てる運動遊び」～運動遊びの環境と指導の工夫を通して～
小学校	2	中央区立 久松小学校	【体つくり運動 低学年】「楽しく活動し、様々な動きを身に付ける低学年の体つくり運動の学習」 【水泳系】「一人一人ができる喜びを味わい、進んで学ぶ力を身に付ける水泳学習」
	3	港区立 港南小学校	一人一人が運動の楽しさや喜びを味わい、集団で学ぶ力を身に付けるボール運動の学習
	4	台東区立 黒門小学校	運動の楽しさや喜びを味わい、意欲的に実践する力を身に付ける体つくり運動の学習～体力を高める運動を中心として～
	5	杉並区立 天沼小学校	楽しく活動し、よりよい動きを身に付ける体つくり運動の学習
	6	葛飾区立 葛飾小学校	分かる楽しさやできる喜びを味わい、意欲的に運動に取り組む力を身に付ける器械運動系の学習
	7	府中市立 府中第十小学校	仲間とかかわり合いながら、なりきって踊る楽しさを味わう表現運動の学習
	8	調布市立 第三小学校	かかわり合う中で、一人一人が高まるゲームの学習
	9	町田市立 南第四小学校	一人一人のよさをのばす陸上運動系の指導の工夫
	10	東京学芸大学附属 竹早小学校	友達とのかかわり合いを豊かにし、進んで運動に取り組むゲームの学習
	11	千代田区立 麹町中学校	主体的に学び、かかわり合いながら課題解決を図る体育学習 ～運動の特性や魅力に応じた学びの追究を通して～
中学校	12	港区立 御成門中学校	運動の特性や魅力に応じて体を動かすことの楽しさや喜びを味わい、 自主的に運動やスポーツを実践しようとする態度を養う体育学習
	13	墨田区立 両国中学校	運動・スポーツの楽しさや必要性を科学的に理解し、 実生活において活用しようとする態度を養う体育学習
	14	都立 飛鳥高等学校	運動を合理的・計画的に実践する力を自主的・主体的に身に付ける体育学習 『生徒がつくる授業』～生きる力を育む～
高等学校	15	都立 東高等学校	主体的な取組を促す体育学習の実現を目指して
	16	都立 文京盲学校	個々の障害の状態に配慮した適切な運動の経験を通して明るく豊かな生活を営む力を身に付ける体育学習 ～プロアバレーボールの実践を通して～
特別支援学校	17	都立 調布特別支援学校	個々の障害の状態に配慮した適切な運動の経験を通して明るく豊かな生活を営む力を身に付ける体育学習 ～「動きの良い体つくり」を求めて～

公開授業・保育①	公開授業・保育②	指導助言者
4歳児 ふなぼりーとの修業、助け鬼、ロケット飛ばし 他	5歳児 紙飛行機飛ばし、コオーディネーション体操、新川マラソン	東京福祉大学 准教授 小谷川元一
2年 体つくり運動 5年 水泳	1年 2年 体つくり運動	東海大学 准教授 大越 正大
4年 保健「育ちゆく体とわたし」 5年 ボール運動「ソフトバレー」「ティーボール」「ハンドボール」	3年 保健「毎日の生活と健康」 6年 ボール運動「バスケットボール」「ハンドボール」「サッカー」	早稲田大学 准教授 吉永 武史
1年3年5年6年 体つくり運動	2年4年5年6年 体つくり運動	安田女子大学 教授 徳永 隆治
3年 体つくり運動 6年 保健「病気の予防」	4年 体つくり運動 6年 保健「けがの防止」	桐蔭横浜大学 教授 松本格之祐
2年 器械・器具を使った運動遊び 4年 器械運動	3年 6年 器械運動 3年 保健「毎日の生活と健康」	宮崎大学 教授 三輪 佳見
3年 表現運動 「○○探検」	6年 表現運動 「大変だ！○○」	ノートルダム清心女子大学 講師 安江 美保
1年 2年 ゲーム	3年 4年 ゲーム	国士館大学 准教授 細越 淳二
2年 走・跳の運動遊び 4年 走・跳の運動 5年 陸上運動 3年 6年 保健 他	1年 走・跳の運動遊び 3年 走・跳の運動 6年 陸上運動 4年 5年 保健 他	愛媛大学 准教授 日野 克博
1年 ゲーム「鬼遊び」 6年 保健「病気の予防」	3年 ゲーム「アタックプレルボール」 4年 ゲーム「セストボール」 6年 保健「病気の予防」	東京学芸大学 教授 松田 恵示
2年女子 器械運動	2年男子 球技	東京学芸大学 准教授 水島 宏一
2年女子 武道	1年女子 ダンス	秋田大学 教授 三戸 範之
1年 体つくり運動	1年 体育理論「運動やスポーツの多様性」	筑波大学 教授 菊 幸一
3年 球技 「ユニホック」「バスケットボール」「アルティメット」		立命館大学 教授 大友 智
1年 ダンス	2年 ダンス	愛媛大学 教授 牛山眞貴子
高等部1年 球技「フロアバレー」	高等部2・3年 球技「フロアバレー」	筑波大学 教授 澤田 晋
小学部3年 基本的な運動	中学部全学年(班別・4班編成) 体つくり運動	こども教育宝仙大学 教授 松原 豊

